



7月のできごと

街のアルバム帳

気づく、動く…そして未来へ 「'95 女と男のフォーラム」

7月9日 女性と男性が、ともに考え、ともに話し合う「女と男のフォーラム」が、保健女性センターで開催されました。今回は、初の日曜日開催とあって、多くの男性が参加。「気づく、動く…そして未来へ」をテーマに、「メディア・ウォッチング」、「ワーキング ウーマン ナウ」の二つの分科会と、「議員さんとお話しましょ！」と題した討論会が行われました。

「メディア・ウォッチング」に参加した一人は、「雑誌などのメディアにおける男女の扱われ方は全然違いますね。メディアが与える影響力は大きいので、これからは、受け身ではなく意識的にメディアを見ていこうと思います」と感想を述べていました。



市長が現地を見て判断 「市内27カ所を行政視察」

7月10・11日 市内27カ所で、市長による行政視察が行われました。公共事業の進みぐあいを見たり、道路や河川などの改良の必要性・緊急性、対応の仕方などを判断したりするため、市長がみずから現地を訪れるもので、毎年実施しています。

ことは、道路や河川の整備についてだけでなく、市民からの要望が多い霊園の建設についてや、総合育精施設などの福祉施設の整備についても視察しました。

市長は現地をじっくり視察し、霊園の建設予定地では、「現在の自然を生かした墓園とすること」など、それぞれの場所で担当職員に指示を与えていました。



市民サイドから行政改革を考える 「富士市行政改革市民懇談会」

7月14日 富士市は、地方分権の時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立するため、行政改革を進める上でのおおもととなる富士市行政改革大綱を、今年度中に策定します。その大綱の策定と推進に当たり、市民サイドからの意見や要望を取り入れていこうと、10人の市民で構成される富士市行政改革市民懇談会が発足。その第1回の会合が市役所で開かれました。

委嘱状を交付した後、市長は、「市役所内部だけでは気づかないことがある。民間的な発想も行政に積極的に取り入れていきたいので、率直な意見を出していただきたい」と、期待を込めてあいさつをしました。





富士市の華「ミスかぐや姫」 記念すべき第10代が決定

7月22日 富士まつりの初日、恒例のミスかぐや姫コンテストがロゼシアターで行われました。このコンテストは、かぐや姫発祥の地と言われている富士市にふさわしい女性を選び、富士まつりを華やかに彩ってもらうとともに、市の行事に参加して富士市のPRに協力してもらおうと、10年前から開催しています。

ことしのコンテストには、83人が応募。その中から、記念すべき第10代のミスかぐや姫クイーンには、市内中島の寺井裕子さん（写真右）が、ミスかぐや姫には、市内鈴川の細谷美友さんが選ばれました。

市民が祭りを盛り上げ 熱い夏を呼ぶ「富士まつり」

7月23日 富士市最大の祭り、富士まつりが市役所西側広場と青葉通りで行われました。

ことしは、「かぐや姫千人綱引き」が初登場。これは、市民総踊りだけでなく、もっと市民に富士まつりを盛り上げてもらおうと、富士青年会議所によって企画されました。1,000人の市民が「天界」と「地上界」の二手に分かれて、かけ声や太鼓の音に合わせ、400疋の大綱を力いっぱい引き合いました。

この日の人出は約13万人。市民の熱気が前日までの梅雨空を吹き飛ばし、熱い夏を呼びました。



市民暮らしのカレンダー

写真募集

市は、毎年「市民暮らしのカレンダー」を発行し全世帯に配布しています。平成8年は新市施行30周年記念として、皆さんから写真を募集してカレンダーをつくりまします。昨年10月から写真を募集していますが、応募期間も残りわずかとなりました。奮ってご応募ください。

★対象

市内在住・在勤・在学の人

★テーマ

私たちの街「富士市の魅力」

★募集写真

富士市の魅力・特色である「富士山、浮島、湧水、川、緑、花、茶畑、海、町並みなどの風景や、催し物、行事など」を撮影した写真

○行事、催し物などは広報ふじや市民暮らしのカレンダーを参考にしてください

○富士市内から撮影したもの、または市外から富士市を撮影したもの

○ことし、または近年撮影したもの

★写真規格

○35mm以上のカラーフィルム（スライドフィルム、またはネガカラーフィルム）で撮影したもの。印刷のため、スライドフィルムの方が好ましい

○日付は入れないこと

○原則的に横長の写真とする

★選考

9月末に10月～8月分写真の選考会、10月中旬に表紙と9月分写真の選考会を行い、採用者に通知するほか広報ふじに掲載。採用した写真は、カレンダーに掲載する際、撮影者の名前を載せさせていただくほか、記念品をお贈りします

★応募方法

撮影した写真は、2L（キャビネ）

サイズにプリントして応募してください。採用決定した人にはフィルムをお借りして印刷します

★締め切り

7・8月分は9月14日

9月分は10月9日

○4・5・6月分も再募集します
締め切りは9月14日

★応募先

写真の裏に、住所、氏名、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、何月のカレンダー用かを書いて
〒417 富士市永田町1-100
富士市役所広報広聴課「カレンダー写真募集係」へ
(一人何点でも構いません)